

「海フェスタおきなわ実行委員会」

協力募金趣意書

「海フェスタおきなわ ～海の祭典2005～」が平成17年7月16日から24日にかけて開催されます。

「海フェスタ」は、四方を海に囲まれた我が国にとって、人・物の輸送、産業や生活などの分野における海の役割が極めて重要であることから、国民の海に対する関心をより一層高めるため、「海の日」を中心に開催されているものであります。

本海フェスタは、昭和61年から全国主要港湾都市において開催されている「海の祭典」から通算すると20回目を迎えることや、平成8年に「海の日」が国民の祝日として制定されてからちょうど10年目にあたり、平成17年度の沖縄県での開催が大きな節目の年となります。

本県での開催にあたっては、国際流通港湾として整備を進めている那覇港、特別自由貿易地域制度を活用し機能強化を図っている中城湾港（新港地区）、本格的なマリーナ施設の整備を進めている宜野湾港の三港湾を主会場とし、期間中に催される各種イベントを通じて本県の発展にかかせない港湾の重要性、水産物・海洋深層水など海洋資源の利活用、海とのふれあい体験を通じた親子の絆強化、県内外との連携・交流など、おきなわの「人と美ら海（ちゅらうみ）」の魅力を最大限に生かした取り組みを実施してまいります。

本県において「海フェスタ」を開催することは、港湾の重要性や美ら海をアピールできる絶好の機会であり、県の文化・経済の発展に大きく寄与するものであります。

こうしたことから、官民一体となった取り組みを強化し、本イベントの沖縄開催を成功に導くため、平成17年1月12日に「海フェスタおきなわ実行委員会」を設立しました。

「海フェスタおきなわ ～海の祭典2005～」の財源については国・県・関係市町はもちろんのこと、県内外からも募金を募り全国的な事業として取り組み、本イベントを成功裏に導くことが極めて重要であります。

つきましては、経済情勢がなお厳しい今日ではありますが、何とぞその趣旨にご賛同下さいまして特段のご支援・ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

共生そして創造

海フェスタおきなわ実行委員会

会長（沖縄県知事） 稲嶺 恵 一